

[議事]草津市デマンド型乗合タクシー事業

草津市におけるバス交通空白地・不便地への移動手段として検討するデマンド型乗合タクシーについて、事業の取組方針や事業内容について承認を求めるものです。

■デマンド型乗合タクシー事業の取組方針

◎主要な交通手段

今回、志津学区でデマンド型乗合タクシーの実証運行を検討することとなった経過としては、本来であれば、草津市のバス交通空白地・不便地への移動手段の導入については、まめバスによる対応を検討するところを、運転手不足や労務管理の課題から、まめバスでの対応は困難な状況にありましたことから、地域の意見や他市事例を調査する中で、新たな交通手段としてデマンド型乗合タクシーによる移動手段の確保を検討することとなったところです。

しかしながら、今回の実証運行により、デマンド型乗合タクシーが「バス路線では走行が困難な、きめ細やかな場所の移動手段として対応できること」や「基幹公共交通の路線バスへの乗り継ぎを促進できること」などを実証できれば、草津市の公共交通ネットワークを担う、一つの主要な交通手段として新たに位置付けたく考えております。

◎実証運行結果と事業継続等の検討

デマンド型乗合タクシーの実証運行結果と事業継続等の検討については、まめバスと同様に利用者数を基準として検討したく考えておりますが、利用者が多い場合はまめバスへの移行も視野に入れて、今後の運行方法について検討してまいります。

また、実証運行の結果、利用者が少ない場合については、利用者数や利用時間帯、停留所などの情報を整理のうえ、運行路線や運行時間帯等について、引き続き地域と協議を行い、地域にとって利便性の高い移動手段の実現を目指してまいります。

◎今後の公共交通の検討

今後の草津市のバス交通空白地・不便地への移動手段の導入については、これまでと同様に、まめバスによる対応の検討を基本とします。

しかしながら、バス走行ルートとしての実現可能性やバス運転手確保の状況、地域ニーズ、市内全体の公共交通ネットワークなどを鑑みて、デマンド型乗合タクシーの方が適していると判断できる場合は、デマンド型乗合タクシーの導入についても検討したく考えております。

【新たな公共交通を検討する際の検討事項】

- | | |
|------------------|-------------------------|
| ・バス走行ルートの実現可能性 | …きめ細やかな走行が必要な地域か？ |
| ・バス運転手確保の状況 | …まめバス運転手の確保は可能か？ |
| ・地域ニーズ | …バスが必要な程の地域ニーズはあるか？ |
| ・市内全体の公共交通ネットワーク | …支線交通・補完交通の役割を果たせるか？ など |

→ 「まめバス」？「デマンド型乗合タクシー」？

■草津市の目指す公共交通ネットワーク

草津市の目指す公共交通ネットワークは、「1. 公共交通路線」により、JR草津駅周辺とJR南草津駅周辺の都市機能誘導区域を起点とする基幹公共交通軸を形成するとともに、「2. 支線交通・補完交通」により、市街化調整区域等のバス交通空白地・不便地における移動手段を確保するものです。

その中で、デマンド型乗合タクシーは「2. 支線交通・補完交通」を分担します。

1. 公共交通路線

基幹軸として市民の移動を分担

- 都市機能誘導区域と市内の生活・交通拠点や大学、工業団地、医療施設等を結ぶとともに、通勤・通学をはじめとする比較的大量な移動を分担
- 近隣市との広域移動も分担

2. 支線交通・補完交通

市街化調整区域等におけるバス交通空白地の移動手段をまめバスやその他の移動手段等で分担

- ◆ 路線バスでカバーできないバス交通空白地の住民の移動手段を確保
- ◆ 需要が少ない地域における、その他の交通手段との連携、地域ぐるみの取組みの支援等も含めた移動手段の確保

